



みみふくだより

令和5年11月29日発行
第3号

令和5年度 第2回みみらんどセミナー 報告

9月20日（水）に本校主催で実施した研修会をオンライン形式でつなぎ、第2回みみらんどセミナーを行いました。研修の内容は、聴覚障害者教育福祉協会専務理事の松本 末男先生に「聴覚・言語障がい児の思考力を培う『言語力』の向上について」というテーマでご講話いただきました。

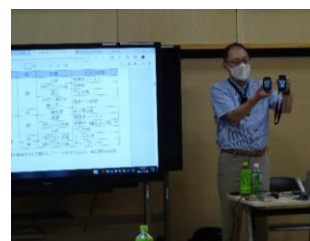
セミナーには本校の職員の外に、地域の保健師、保育士、教育関係者等にもご参加いただきました。参加者からは「聴覚障害児だけではなく、どんな子供にも共通する大切な内容の話聞いた。」「遊びが思考を育てることを学んだ。子供が楽しい・知りたいと思えるような活動を展開していきたい。」「子供の姿を認め、褒めることの大切さを感じた。」「松本先生の話をもっと話を聞きたいと思った。」という感想が多く聞かれました。



ロジャー研修会 報告

本校では、デジタルワイヤレス補聴援助システム（ロジャー）を使用して日々の学習を行っています。夏季休業中、今後のより良い学習活動につなげるために、ソノヴァ・ジャパン株式会社、ブルーム福島店よりご担当者様にお越しいただき、ロジャーの正しい使い方や取扱い上の留意点などに関する研修会を行いました。

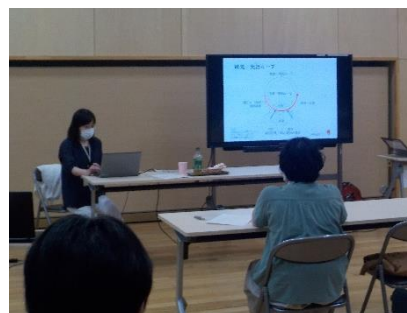
ロジャーの基本的な使い方や、グループで会話をする際の設定の仕方、困った時の対処法などについて実践を交えて教えていただき、参加者からは「実際の場面を想定しながら学ぶことができた」という感想が多く聞かれました。



令和5年度 ケース検討会 報告

9月5日（火）にケース検討会を行いました。福島県総合療育センター言語聴覚部門言語聴覚士の山田 奈保子先生にご出席いただき、午前中は授業参観、午後は幼稚部、小学部の各1名を対象に情報交換を行いました。

ケース検討会では、聴覚活用に関する専門的なお話をいただき、聴覚活用の意義や聴覚活用を促すための教師側の関わり方、聴覚障がい教育に携わる上で大切にしなければならないことなど、多くのことを学ぶことができました。また、教員一人一人の質問にも丁寧に答えていただき、有意義な時間となりました。



第3回みみふく学習会

10月13日（金）に、福島県立聴覚支援学校福島校研修会及び第3回みみふく学習会を開催しました。講師として、今回5度目の来校となる聴覚障害者教育福祉協会専務理事の松本 末男先生をお迎えしました。子供たちの昨年度からの成長を確かめていただきながら、各クラスの授業の参観を行っていただき、子供たちにとっても教師にとっても大変有意義な時間となりました。



保護者対象のみみふく学習会では、「家族にエール」というテーマで、ご講演いただきました。参加者からは、「難聴児を育てる親は強くならなくてはといった言葉に励まされました。」「わざと失敗させてやらせる方法を我が家も挑戦してみたいと思いました。」などという感想が寄せられました。



補聴器点検



毎月、業者さんが来校し、補聴器等の点検をしていただきます。いつもイヤモールドの洗浄、硬くなったチューブの交換等、細やかな作業を子どもたちは食い入るように見つめています。電池の入れ方、汗をかく時期の対処法等も教えていただきました。子どもたちのよりよいきこえのためにいつもありがとうございます！



福島ヒヤリングセンター様



みみプラザ様



ブルームふくしま様

みみちゃん教室

毎月、テーマを決めて親子でたくさん遊んでいます。子ども同士のかかわりも増えてきたこの頃です。



6月・新聞あそび



8月・リズムあそび



7月・水あそび



9月・粘土あそび



10月・へんしんあそび



連絡先 福島県立聴覚支援学校 福島校
地域支援センター 「みみらんど ふくしま」

TEL&FAX 024 (531) 5013

アドレス <https://fukushima-sd-fukushima.fcs.ed.jp>

